

6:38 後

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20736報)

2020年1月26日 6時39分

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日6時04分頃、既設多核種除去設備逆洗スキッド漏えい警報が発生しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 6時04分 ・発生場所(設備名称) 既設多核種除去設備 ・漏えい箇所 逆洗スキッド ・発見者 当社社員 ・漏えい範囲 確認中 ・拡大防止処置 確認中 ・漏えい継続の有無 確認中 ・外部への影響 確認中 <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p>
※添付の有(無)	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

7:37 俊

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20737報)

2020年 1月26日 7時33分

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20736報にてお知らせした、既設多核種除去設備逆洗スキッド漏えい警報の発生について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当社社員による現場確認の結果、逆洗ポンプグランド部からの滴下であり、漏えいした水は、逆洗用水からの水(ろ過水)と判断しました。</p> <p>なお、逆洗ポンプの停止およびポンプ入口弁の閉止により、当該グランド部からの漏えいは止まっている。</p> <p>公表区分を「C」から「その他」に変更しました。 【公表区分: その他】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20738報)

2020年1月26日14時45分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要 (注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [1月26日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 1月25日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 1月25日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 1月22日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 1月23日、25日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクHの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、1月27日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 1月22日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/7

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年1月26日 11:00現在

【留意事項】
各計測器については、地震やその他の異常速度の影響を受けて、通常の使用範囲外を越えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を参照して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (1/26 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (1/26 11:00 現在)	給水系: 1.6 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (1/26 11:00 現在)	
原子炉圧力容器底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 16.0 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 15.8 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 15.8 °C (1/26 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 19.7 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 18.6 °C (1/26 11:00 現在)	スカーションクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 19.9 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 18.5 °C (1/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 16.1 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 15.8 °C (1/26 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 20.3 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 19.8 °C (1/26 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 20.3 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 18.1 °C (1/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器圧力	0.22 kPa.g (1/26 11:00 現在)	2.45 kPa.g (1/26 11:00 現在)	0.39 kPa.g (1/26 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV-(RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.67 Nm ³ /h (JP-A): 15.21 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (1/26 11:00 現在) ※4	RPV-A: 6.79 Nm ³ /h RPV-B: 6.90 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (1/26 11:00 現在) ※4	RPV-A: 8.38 Nm ³ /h RPV-B: 8.42 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (1/26 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器力大管理システム排気流量	26.7 m ³ /h (1/26 11:00 現在)	16.40 Nm ³ /h (1/26 11:00 現在)	20.71 Nm ³ /h (1/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (1/26 11:00 現在)	A系: 0.03 vol% B系: 0.03 vol% (1/26 11:00 現在)	A系: 0.14 vol% B系: 0.12 vol% (1/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.80E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.60E-04 B系: 指示値 1.28E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.30E-04 (1/26 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 1.4E-01 (1/26 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 2.2E-01 (1/26 11:00 現在)	
使用済燃料プール水温	19.6 °C (1/26 11:00 現在) ※6	18.9 °C (1/26 11:00 現在)	17.6 °C (1/26 11:00 現在)	※5 (1/26 11:00 現在)
FPC 制御システム水位	3.75 m (1/26 11:00 現在) ※6	2.69 m (1/26 11:00 現在)	4.92 m (1/26 11:00 現在)	28.1 x100mm (1/26 11:00 現在)

【計測器に関する事項】
※1: 指示値がマイアアの濃度0.00vol%と記録する。(注: 濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイアア表示されない場合があります)
※2: 原子炉格納容器力大管理システムの水素濃度を記録する。
※3: 指示値が検出限界未満の場合は0.0と記録する。原子炉格納容器力大管理システムの水素濃度を記録する。
※4: 指示値が検出限界未満の場合は0.0と記録する。原子炉格納容器力大管理システムの水素濃度を記録する。
※5: 使用済燃料プール水温を記録する。
※6: 使用済燃料プール水位を記録する。

※4: 使用済燃料プール
※5: 4号機使用済燃料プール水温を記録する。
※6: 1号機使用済燃料プール水位を記録する。
なお、停止状態の2/27 21時現在の使用済燃料プール水温は約21.2℃程度と推定。

3/7

2020年1月26日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for date (1/5 to 1/25) and rows for measurement points ① through ⑨. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for date (1/5 to 1/25) and rows for measurement points ① through ⑨. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for date (1/5 to 1/25) and rows for measurement points ① through ⑨. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

- <測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトバンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトバンカ建屋南東

※I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取できなかったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/28~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

2020年1月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

		A排水路		物揚場排水路	
採取日		1月24日	1月25日	1月24日	1月25日
採取時刻		7:50	7:30	7:55	7:35
降雨量(mm/日)		0	0	0	0
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		ND(0.61)	0.65	ND(0.46)	ND(0.84)
Cs-137(約30年)		3.6	11	0.96	0.88
全β		5.3	16	ND(3.2)	ND(2.8)
H-3(約12年)		-	-	-	-

単位: Bq/L

		K排水路		BC排水路	
採取日		1月24日	1月25日	1月24日	1月25日
採取時刻		6:00	6:00	6:00	6:35
降雨量(mm/日)		0	0	0	0
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		ND(0.73)	ND(0.88)	ND(0.58)	ND(0.57)
Cs-137(約30年)		4.4	5.2	ND(0.76)	ND(0.55)
全β		10	6.0	ND(3.0)	ND(3.6)
H-3(約12年)		-	-	-	-

* 大枠内が今回公表データ。他は1月25日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/7

2020年1月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/2)護岸地下水

		単位: Bq/L (塩素除く)														
		地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9 ^(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日																
採取時刻																
塩素(単位: ppm)																
Cs-134(約2年)																
Cs-137(約30年)																
その他																
γ																
全β																
H-3(約12年)																
Sr-90(約29年)																
採取日								1月22日								
採取時刻								7:59								
塩素(単位: ppm)								500								
Cs-134(約2年)								ND(0.32)								
Cs-137(約30年)								1.1								
その他																
γ																
全β								380								
H-3(約12年)								750								
Sr-90(約29年)								-								

* 太枠内が今回公表データ。他は1月23日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

5/7

6/7

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/2)海水

単位: Bq/L

	福島第一 56号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東防波堤北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾内 東側	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	1月25日	1月25日	1月25日	1月25日	1月25日	1月25日	1月25日			
採取時刻	7:45	7:40	7:25	7:08	7:13	6:45	6:56			
Cs-134 (約2年)	ND(0.59)	ND(0.40)	ND(0.34)	ND(0.40)	ND(0.46)	ND(0.54)	ND(0.52)		60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.53)	0.53	ND(0.54)	1.4	3.7	ND(0.71)	ND(0.38)		90	10
全β	—	16	ND(13)	ND(13)	ND(13)	13	17			
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—		60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—		30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	1月25日	1月25日	1月25日	1月25日						1月23日		
採取時刻	6:52	6:50	6:58	7:00						6:55		
Cs-134 (約2年)	ND(0.30)	ND(0.27)	ND(0.32)	ND(0.54)						ND(0.76)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.33)	ND(0.36)	ND(0.31)	ND(0.50)						ND(0.62)	90	10
全β	ND(14)	15	16	ND(13)						13		
H-3 (約12年)	—	—	—	—						ND(0.90)	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—						—	30	10

* 太枠内が今回公表データ。他は1月24日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

(注)地下水バイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析もを行っている(2014年10月19日以降)。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

7/17

2020年1月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

		一時貯水タンク H (サンプルタンク H)	第三者機関	適用目標	告示濃度 限度 ※1	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	東京電力	2020年1月22日	第三者機関			
採取時刻		7:43				
貯水量 [m ³]		880				
セシウム134		ND(0.67)		1	60	10
セシウム137		ND(0.71)		1	90	10
その他 ガンマ核種		検出なし		検出されないこと ※2		
全ベータ		ND(2.1)		3(1)(注)		
トリチウム		1,000		1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 適用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:05 審積受付
1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20739報)

2020年1月26日14時45分

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号; 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 1月24日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分: その他】
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・無 なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2020年1月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	1月24日	1月24日	1月24日	1月24日
採取時刻	7:14	8:31	7:02	8:34
Cs-134(約2年)	180	43	57	ND(7.7)
Cs-137(約30年)	2,600	700	900	38
全β	3,300	2,100	1,300	120
H-3(約12年)	220	330	ND(100)	180

*NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。